

# 小学校【家庭科】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

岐阜教育事務所

## 1 主体的・対話的で深い学び（小学校学習指導要領解説 総則編 P77一部抜粋）

- 「主体的な学び」… 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。
- 「対話的な学び」… 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。
- 「深い学び」… 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

## 2 「生活の営みに係る見方・考え方」を働かせとは（学習指導要領解説 家庭編）

家庭科が学習対象としている家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働（家族や地域の人々との協力）、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造（生活文化の大切さに気付くこと）、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、生涯にわたって、自立し共に生きる生活を創造できるよう、よりよい生活を営むために工夫すること。 ※（ ）は小学校における視点として扱うことが考えられる。

## 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善例

※主体的・対話的で深い学びは、必ずしも1単位時間の授業の中で全てが実現されるものではありません。

	【主体的な学び】	【対話的な学び】	【深い学び】
つかむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中から問題を見だし、題材を貫く課題を設定する。</li> <li>題材を貫く課題に基づいて、本時の学習課題を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前に家族や身近な人々との会話を通して、情報収集をしたり、考えを確実にしたりした児童の学びの姿を認める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の問題に対する児童の意見を、「家族や地域の人々との協力」、「健康・快適・安全」、「生活文化の大切さに気付くこと」、「持続可能な社会の構築」等の視点に関わらせ、板書等に位置付ける。</li> </ul>
深める	<ul style="list-style-type: none"> <li>解決の見通しをもち、計画を立てる。</li> <li>実践的・体験的な活動（調理、製作等の実習や観察、調査、実験など）を通して追究する。</li> <li>児童同士が協働することや、互いの考えを交流することを通して、自らの考えを広げ深める。</li> <li>実践した結果を評価し、改善策を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題に基づいて、個人やペア、グループ等で、解決すべきことを明らかにする場や解決策を交流する場（計画を立てる）を位置付ける。</li> <li>「計画したこととやってみたこと」、「自分の考えと仲間の考え」など、計画と実習の結果や自己と他者の考えを比較し、共通点や相違点を見つけて、自己の考えを広げ、深めるように指導する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題解決に向けた交流では、生活の営みに係る見方・考え方を働かせて生活を工夫しているよさを認める。また、必要に応じて、「家族や地域の人々との協力」、「健康・快適・安全」、「生活文化の大切さに気付くこと」、「持続可能な社会の構築」等の視点を与える。</li> </ul>
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>できたことや分かったこと、自己が変容した過程を振り返る。</li> <li>家庭生活とのつながりを考え、次時への見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画したことや実践した結果を評価する時間を確保する。</li> <li>題材を貫く課題が、本時の学習によってどれくらい解決できたのかを示す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学びが、多様な生活場面で活用できることを想起させるとともに、家庭実践に取り組もうとする意欲を喚起する。</li> </ul>

「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養